



イキイキとした職場づくり その一環として導入した奨学金返還支援制度

設立から4年を迎え 社員がのびのびと働ける職場づくり

私たちの主な業務は企業向けのシステム開発やWebサイト制作、業務改善のITコンサルタントなどです。2022年に設立したばかりのまだ若い会社ではありますが、業界を問わず様々なお客さまの要望を形にし、実績を積み重ねてきました。そんな当社が掲げてきたのは「みんながイキイキと働ける職場づくり」です。現在推進途中のものもあるのですが、例えば本人も気づいてない適正や興味がありそうな分野を見出した時に新しい仕事に挑戦するステージを与えてるということや、丸1日自由にできる時間を設けて仕事から少し距離を置き、普段と違った業務を行い新たな分野に取り組むことで自らを見直す、といった試みを実践しようと考えています。他にも社員に対して何かプラスになる試みはないかと試行錯誤する中で、知ったのが奨学金返還支援制度でした。



その恩恵が 十分に感じてもらえる金額と期間を

この制度は会社の方向性やシステムを大きく変える必要もなく、大阪府が後押ししてくれている制度だということもあり、導入を決め

ました。実施するのは令和7年度からなのですが、ホームページの採用情報にも明記し求職者にPRしています。現在働いている社員の中で対象者は1名で、金額などは他社の例も参考にしながら、月額7,500円、期間を最低10年間で設定しました。支給するからには十分な恩恵を感じてもらえることを考慮しました。他にはランチの補助をしたりイベントを計画したりと、社員同士のコミュニケーションを図ることに気を配っています。

時代が変化しても大切な 人と人のつながり

これからはAIの精度もどんどん上がり、我々が携わっているシステム構築やIT関連に人が関わる領域は減っていく傾向にありますが、そんな環境だからこそ、私たちが大切にしているコミュニケーション力が重視されるのだと思っています。お客さまと対面し、細かなニュアンスを把握した上で修正を重ねてひとつのプロジェクトを完成させていく。その繊細な対応力の重要性は今後も変わらないと考えています。当社では、社員に“永遠にこの会社で働いて欲しい”という思いはありません。それぞれのスキルや個性が生かせる場所があるならそのステージで活躍するべきだとは思っているものの、定着率が良いのは嬉しい限りです。そんな社員たちに還元できる福利厚生やサポートできる制度があれば、これからもどんどん取り入れていきたいと考えています。

制度を利用した社員の声

経済的なサポートは生活に直結するのでありがたい限り



私は入社2年目で、現在はシステム開発業務に携わっています。切磋琢磨しながら自分の提案が形になり、お客さまに満足していただけた実感を持てた時に喜びを感じますし、その成果は次のプロジェクトへのモチベーションにもつながります。令和7年度からこの奨学金返還支援制度が導入されると聞き、月々の負担額が減ることは素直にありがたく感じました。経済的なサポートは生活に直結するので、このような形で支援していただけるのは助かります。また、それぞれが独立したプロジェクトに携わるため、横のつながりが希薄になりがちな仕事なのですが、家族も含めた季節ごとのイベントの開催などで社員同士のコミュニケーションを大事にしていることも実感しています。これからは今までのスキルを生かしながら、更に大きなプロジェクトに携わり成長していきたいと思っています。(入社2年目)

企業情報

株式会社VISK [情報通信業] / <https://visk.co.jp/>

- 所在地 / 大阪市中央区備後町3-1-2
日宝アトラスビル3F-E号
- 資本金 / 100万円
- 従業員数 / 12名

企業向けのシステム開発や分かりやすく成果につながるWebサイト制作、業務改善のITコンサル、などを行っています。単に作って終わりではなく「売上げたい」「業務をもっと効率化したい」といった悩みを理解し、継続的に支援しながら、お客様と一緒に“働きやすく成長できる会社づくり”をめざしています。



導入された返還支援制度の情報

- 支援方法：手当支給型
- 返還支援制度の対象となる奨学金：大阪府育英会＋日本学生支援機構
- 支援期間：最低10年間
- 支援金額：月額7,500円
- 申請対象者：正社員
- 支援に関するその他条件：特になし